

エアレーションと生菌投入で、
下水放流基準値まで処理

アクアハートエアレーション

特徴

- エアレーションと生菌投入だけで、BOD、n-hexを強力分解、下水放流基準をクリアします。
- 汚泥量が激減し、数年で設備コストを回収することができます。
- 硫化水素の発生を抑制し、水槽や機器の劣化を防ぎ、資産価値を守ります。

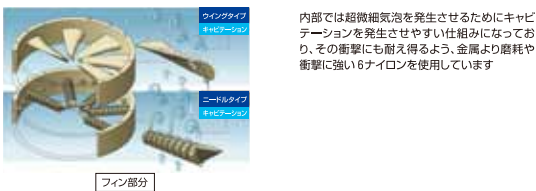
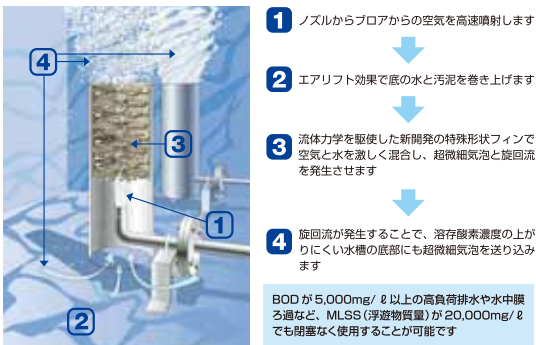
概要

(技術の原理・動作等)

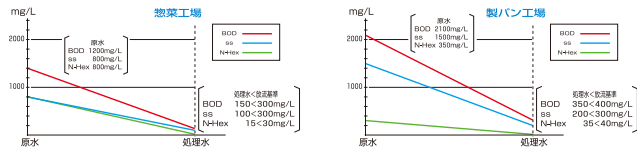
アクアハートエアレーション廃水処理システムは、下水放流を対象にした大型厨房施設を有する給食センターや事業場・公共施設などの大規模食堂・惣菜工場などの動植物油を含む廃水に優れた効果を発揮します。また、鉱物油含有廃水にも幅広く適用可能です。

その原理は、アクアハートエアレーション内部で発生させた微細気泡を、エアリフト効果により、水槽内全体に攪拌し行き渡らせ、水槽底部の溶存酸素を高めるものです。さらに、弊社独自の設計により、活性汚泥を使用しない微生物処理など、これまでにない廃水処理を実現しています。現在までに、食品製造業・自動車製造業・産業廃棄物処理場・下水処理場などの分野で採用され、実績をあげています。この方式は、今までにない低コスト・高効率のシステムとして評価されており、今後、アジアのマーケットに向けても拡売を目指しています。

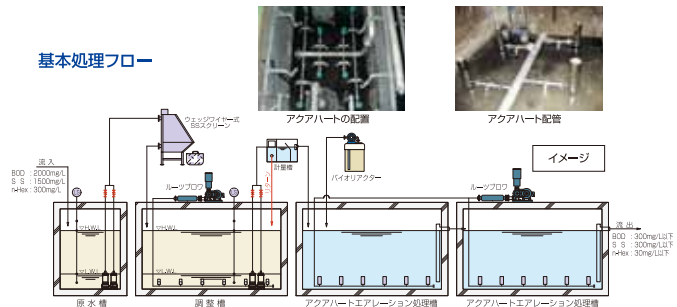
仕組み・構造



基本処理フロー



基本処理フロー



適用分野
◎ 農廃水 調理 食品 洗浄用 循環水 水性塗料 循環水 など

水

省エネ・エネルギー回収

蓄エネ・創エネ

新エネルギー

廃棄物処理
再資源省資源

大気

土壌

その他